

2024年4月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済は、個人消費・企業活動ともに弱さが見られ
雇用環境にも悪影響が及んでいる

内閣府の月例経済報告（2024年4月23日公表）において、「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」との判断が維持された。

以下では、「全国の情勢」、「和歌山県の情勢」を主要経済指標（主に3月の値）に基づき報告する。

全国の情勢

① 需要動向に関して、「個人消費」、「公共投資」、「設備投資」、「住宅建設」の判断が維持された。

② 企業活動に関して、「生産」、「倒産件数」、「企業収益」、「業況判断」の判断は、いずれも維持された。ただし、「業況判断」については、「製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる」との表現が追加された。

③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。

④ 物価に関しては、「国内企業物価」については、「横ばいとなっている」との判断が、「消費者物価」については、「緩やかに上昇している」との表現が維持された。

⑤ 世界経済に関しては、「一部の地域において弱さがみられるものの、持ち直している」との判断が維持された。国・地域別については、中国の景気判断が1年ぶりに引き上げられた（1～3月期のGDP成長率の発表を受けて）。

和歌山県の情勢

① 個人消費面では、百貨店・スーパー販売額（3月）は、前年同月比1.5%増。4か月ぶりに前年水準を上回った。前年に比べて土曜・日曜日数が2日多かったことも販売額の増加に寄与したものと考えられる。近鉄百貨店和歌山店の販売額は前年同月比1.1%増。

新車販売台数（軽自動車[乗用]含む、3月）は、前年同月比16.7%減となり、4か月連続で前年を大きく下回った。一部の自動車メーカーにおける出荷停止の影響が残る。

新設住宅着工戸数（3月）は、前年同月比12.5%増（5か月ぶりに前年を上回る）。ただし、住宅価格の上昇もあり、新設住宅着工戸数は減少傾向が続いている。

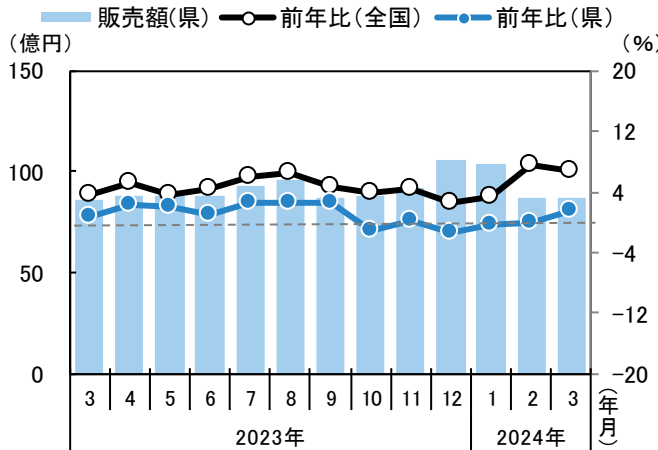
② 企業活動面では、鉱工業生産指数（2月）は76.9となっており、極めて低い水準での推移が続いている。ENEOS和歌山製油所が10月に操業を停止しており、化学工業、石油・石炭製品工業の生産指数が大幅に下降した。主力業種である鉄鋼業についても生産稼働状況は低調で、県内製造業は総じて弱い動きとなっている。

公共工事請負金額（3月）は、前年同月比42.2%減となり、7か月ぶりに前年を下回った。2023年度の累計請負金額についても、前年度比1.7%減となり、3年連続で前年を下回っている。ただし、地区別では、田辺地区・串本地区において前年度を大きく上回る請負金額となっている。

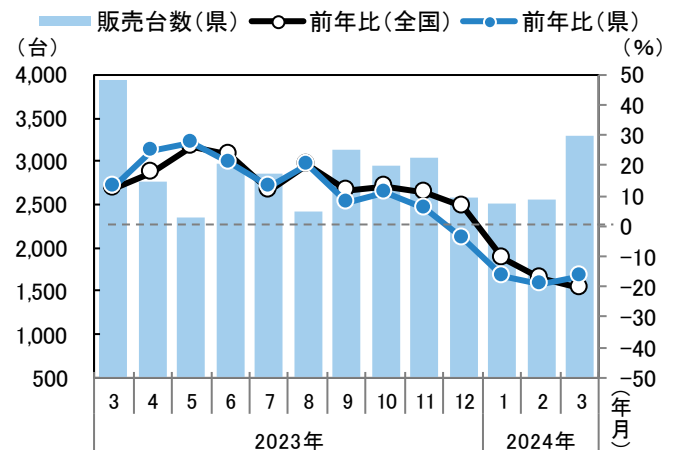
帝国データバンクが発表している県内TDB景気DI（3月）は、前月から0.9ポイント上昇した。卸売業で景気DIの水準が低いものの、製造業の景気DIが大きく上昇した。

③ 雇用面については、有効求人倍率（3月）は、前月から0.03ポイント下降し、再び1年前の水準（1.16倍）を下回った。有効求職者数は減少したが、その減少幅を上回る形で、有効求人数が減少した。

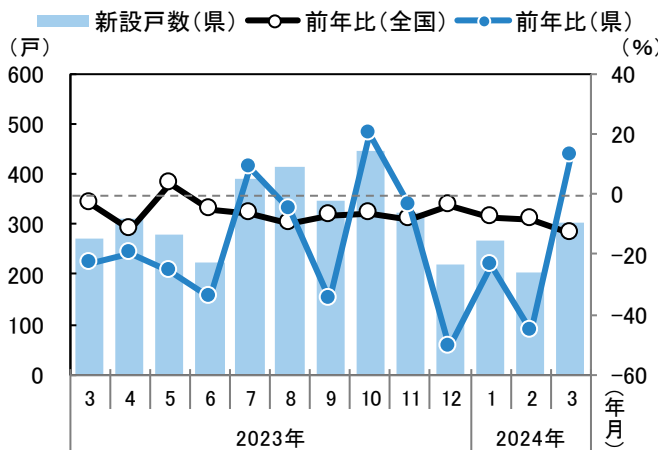
百貨店・スーパー販売額



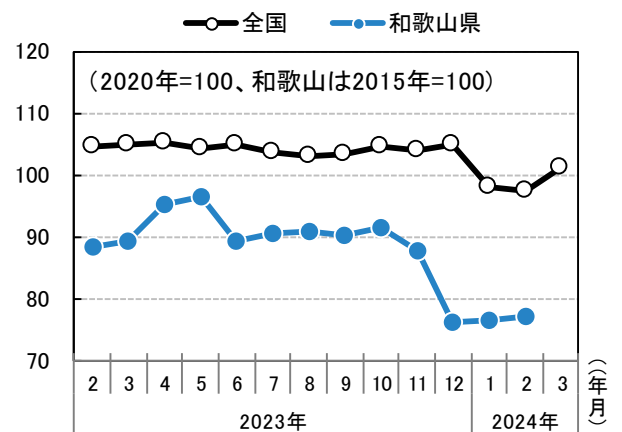
新車(登録車+軽自動車)販売台数



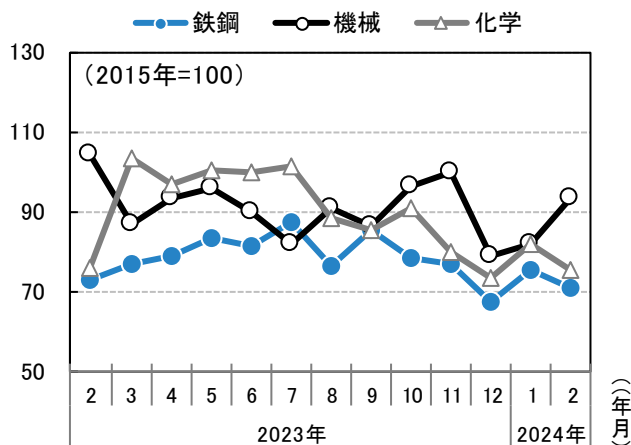
新設住宅着工戸数



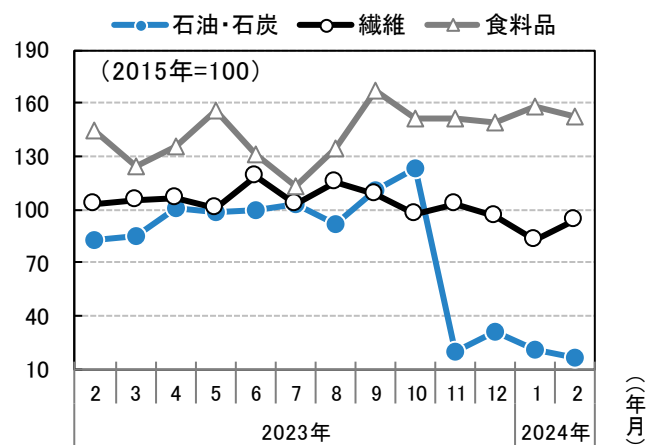
鉱工業生産指数



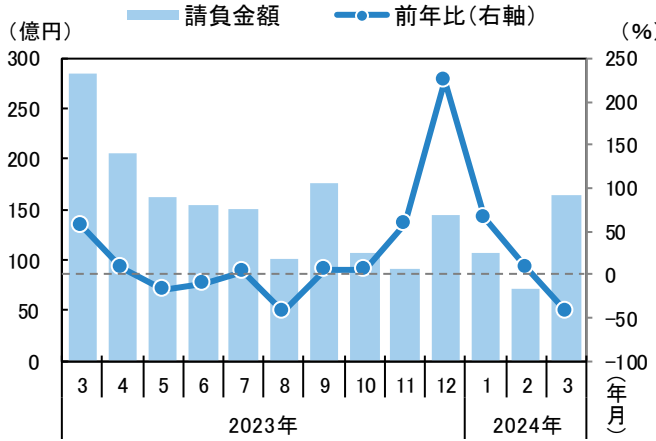
鉱工業生産指数(和歌山県)



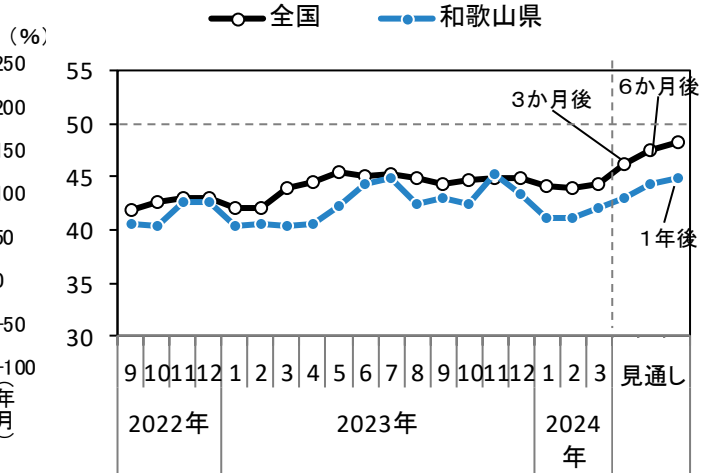
鉱工業生産指数(和歌山県)



公共工事請負金額(和歌山県)

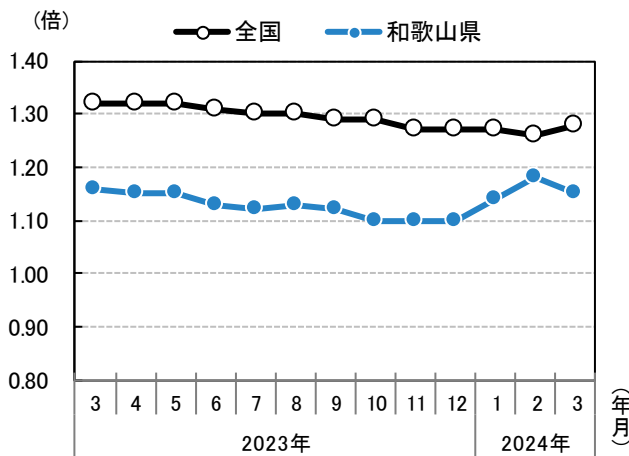


TDB景気DI(判断の分れ目は50)



(資料)株式会社データバンク

有効求人倍率



(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2018年	1,211	0.0	-2.1	38,949	0.2	0.7	4,935	-2.3	8.7
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2023年2月	86.7	5.2	3.0	3,185	22.1	30.4	378	-0.3	3.8
3月	85.9	3.6	0.8	3,942	12.2	13.2	271	-3.2	-23.2
4月	88.4	5.2	2.2	2,754	17.4	25.2	312	-11.9	-19.8
5月	88.5	3.7	2.0	2,350	26.2	27.2	278	3.5	-25.9
6月	88.5	4.3	1.0	2,973	23.4	20.8	225	-4.8	-34.6
7月	93.4	5.9	2.7	2,866	11.7	12.7	390	-6.7	8.9
8月	96.1	6.5	2.6	2,410	20.2	20.4	415	-9.4	-4.8
9月	87.2	4.8	2.6	3,133	11.9	8.1	346	-6.8	-34.8
10月	88.5	4.0	-1.0	2,941	13.0	11.1	446	-6.3	19.9
11月	92.3	4.4	0.2	3,051	11.2	6.0	325	-8.5	-3.8
12月	106.2	2.6	-1.5	2,589	6.6	-4.0	218	-4.0	-50.9
2024年1月	104.1	3.3	-0.2	2,510	-10.9	-16.3	269	-7.5	-24.0
2月	86.7	7.6	0.0	2,566	-17.2	-19.4	205	-8.2	-45.8
3月	87.2	6.8	1.5	3,283	-20.5	-16.7	305	-12.8	12.5

(2024年5月1日に取得可能な資料より作成)

(2) 企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2018年	114.6	109.2	109.5	117.9	101.2	98.1	106.1	134.7	1,487.6	15.1	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2023年2月	104.5	88.2	72.7	104.1	75.7	82.6	102.5	144.3	65.8	-16.8	40.5
3月	104.9	89.2	76.7	86.8	103.3	84.4	105.2	124.2	285.3	57.1	40.3
4月	105.2	95.1	78.6	93.4	96.6	100.3	106.0	135.3	205.7	8.7	40.5
5月	104.1	96.5	83.5	95.8	100.2	98.7	100.2	155.2	162.9	-17.7	42.2
6月	105.0	89.1	81.5	89.7	99.6	99.4	118.4	131.5	155.3	-10.1	44.4
7月	103.5	90.4	87.4	81.8	101.4	102.7	103.3	112.4	150.4	3.5	44.8
8月	103.1	90.8	76.3	90.6	88.5	91.8	115.1	134.2	101.6	-42.5	42.5
9月	103.2	90.2	85.1	86.2	85.2	110.2	108.4	167.0	176.8	6.5	43.1
10月	104.4	91.3	78.5	96.2	90.7	123.1	96.9	151.7	106.5	5.9	42.4
11月	103.8	87.7	76.7	100.0	79.9	20.1	102.3	150.8	92.3	57.7	45.2
12月	105.0	76.2	67.1	78.6	73.2	30.3	96.0	148.5	143.9	225.0	43.3
2024年1月	98.0	76.4	75.3	82.0	81.9	21.0	83.1	157.5	107.7	65.4	41.1
2月	97.4	76.9	71.0	93.2	75.4	16.0	94.1	151.8	71.5	8.8	41.1
3月	101.1								164.9	-42.2	42.0

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2024年5月1日に取得可能な資料より作成)

(3) 雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2018年	1.61	1.34	17,355	12,970	19.6	18.1
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2023年2月	1.34	1.18	16,410	13,920	15.3	18.8
3月	1.32	1.16	16,483	14,234	18.5	21.5
4月	1.32	1.15	16,594	14,383	15.4	21.0
5月	1.32	1.15	16,387	14,235	16.5	20.2
6月	1.31	1.13	16,159	14,279	14.0	17.8
7月	1.30	1.12	16,145	14,444	14.1	15.4
8月	1.30	1.13	16,289	14,448	13.3	14.5
9月	1.29	1.12	16,315	14,597	15.4	17.0
10月	1.29	1.10	16,194	14,675	14.8	16.2
11月	1.27	1.10	16,123	14,712	14.9	50.9
12月	1.27	1.10	16,330	14,813	13.0	15.4
2024年1月	1.27	1.14	16,600	14,609	10.8	11.8
2月	1.26	1.18	17,285	14,689	14.1	18.3
3月	1.28	1.15	16,661	14,544	17.1	24.2

(2024年5月1日に取得可能な資料より作成)

(注1)有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2)「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。